



2011年 8月 7月 6月 5月 4月 3月 2月 1月

[INDEXに戻る](#)

9/30	金	<p>蒸し暑い日となりました ●県議会議会運営委員会</p> <p>●代表質問 ●一般質問3名、最後が小林てるよ議員でした、生活保護、介護保険。地域の交通問題を質問。 生存権に関わる生活保護が改悪されようとしている事。就労年齢の場合、仕事が無ければ三年から五年で打ち切りという方向では、最後のセーフティネットである生存権が守れない。ケースワーカーが不足してきめ細かな対応ができない。指導するのではなく寄り添いながら援助する方法が成果を生んでいる。自治体が雇用の場を作って就労に結びつけている事など格調高い説得力のある質問でした。</p> <p>●コーラスの練習 10月2日はいかるがホールで奈良歌まつりに出演です。最後の仕上げ</p>	
9/29	木	<p>●溜まっていた雑用を済ませ、友の会ニュースを配達してから県庁へ</p> <p>●議会運営委員会、今日も代表質問が3人 共産党は今日はありません。明日が小林てるよ議員、明後日が宮本次郎議員です。 ●関西広域連合について川口議員が質問し、橋下大阪府知事を批判、荒井知事にエールを送っていましたが、的を得た意見だと思いながら聞かせて頂きました。 今日も他の会派の議員から質問原稿が欲しいとの事で渡しました。興味をもって聞いて頂けた事は嬉しい事です。</p> <p>●合間を縫って日曜版を2部と民報1部増やしました。</p> <p>●本会議後、経済労働委員会でした。今回の災害に関連して中小企業に特別融資を行うという議案でしたが、金利を通常融資からさらに引き下げて1%にするというものです。それはそれで良いのですが、1%でも借りたものは返す必要があります。</p> <p>昨日テレビで、キノコの生産業者が、道が寸断し、出荷するのに移送費がかさみ仕事にならないと訴えていました。金利ゼロにならないかと質問。貸しつけ枠を20億から40億と拡大していますが、過去ではどれ位の貸付があったのかと質問しました。元々厳しい中で今回の災害、お金を借りて立ち上がろうという人がどれ位居てくれるでしょうか。東北では、お店の人やうちの店は立ち上げられてもお客が来なくなるのではと心配していました。実行ある融資を望むところです。</p> <p>生活相談・・・医療問題 突然体が動かなくなり入院、原因も不明なのに退院を言われている。よその病院の紹介もして貰えないとの事。ソーシャルワーカーがいる病院なら一度相談して見る事をお勧めしました。</p>	
9/28	水	<p>●代表質問の日 県庁に着いたとたん、質問の原稿や資料を家に忘れてきた事に気が付いて又取りに戻りました。議会運営委員会を代わってもらい、1時からの開会に間に合いました。</p> <p>●自民は新谷議員、民主は森山議員に続いて3番目。みなさんに4時からと伝えていましたが、10分ほど早く始まりました。</p> <p>●台風12号関連では、県の災害対策本部の設置が遅れ死者。行方不明者はじめ被害が拡大していた4日8時30分の設置はすでに12自治体で設置しており、遅かったのではないかと質問しました。 県は警戒態勢を1日から行なっていて早期の対応はしていたという答弁でしたが、災害対策本部は、警報が出るなど災害の恐れがある時は早く作ることになっています。知事が必要と認めた場合に設置できます。 また自衛隊の出動要請は知事が判断して危機管理官が要請したことを明らかにしました。</p> <p>自衛隊でも県の地域防災基本計画でも自衛隊の出動要請は知事が行うとしています。災害時、知事の果たす役割は他に代え難い重要な任務が発生します。今回は触れませんでした。災害対策本部では本部長に事故があった時は、代わって行う順番があり、災害担当副知事・それ以外の副知事・危機管理官になっています。自衛隊の出動要請の時ですら対策本部は出来ていませんでしたが、順番を飛び越えて危機管理官が出動要請をしたことも問題はなかったのかと思います。</p> <p>十津川村から出動要請が来たのが2時45分、県が要請したのは3時15分。県は「直ちに行なった」と言っていますが、緊急時の30分の時間差は「直ちに」あたるのかも疑問とする所です。また本部長に事故があった場合に変わることになっていますが、知事が災害に巻き込まれていた訳ではありません。</p> <p>●原発からの撤退は、福井の知事が安全が確認されるまで再稼働は認めないとした発言を支持すると言明。自然エネルギー専門の担当課は5つのワーキンググループを設けて検討し、その上で必要なら専門の担当課も検討すると言う内容でした</p> <p>1 台風12号関連、県の初動体制 土砂災害 被災者支援 ダム管理 大滝ダム見直し 2、林業対策 3、原発からの撤退と自然エネルギーの活用 4 心の健康 5、中学校給食と地産地消</p> <p>●全体としては前向きな答弁が多かったように思います。議事録を詳しく検証して報告させていただきます。 質問後、ほかの会派の議員さんが質問原稿が欲しいと来てくれました。こんな事は初めてです。</p>	
9/27	火	<p>●初期ヤマト王朝と馬見古墳群、葛城氏の性格と題して 滋賀大学名誉教授の小笠原好彦氏の講演会が県の文化会館であり行って来ました。会場は考古学ファンが大勢来られていました。 これは世界遺産市民ネットワークが主催しているもので、日本古代国家の形成の展開と奈良大和路ご案内として、講演会や、フィールドワークを行なっている一環です。</p> <p>葛城氏が4世紀から5世紀にかけて莫大な権力を持っていたことは知っていましたが、王権ではなく王権に影響を与えるほどの力があった。点在する古墳群は自分のエリアであることを誇示して他者を入れさせないものだった。河合町の5つの河川が合流している交通の結節点に古墳が集中しているのも、交通の要所を占領するためだったのではないかなどとても興味深いものでした。</p> <p>●議会の打ち合わせ 色々な方のアドバイスを頂き、切実な要望をどれくらい酌み尽くせるか分かりませんが精一杯頑張ります。 明日、4時から奈良テレビで放映されます。</p>	
9/26	月	<p>●議会の打ち合わせ ●質問の準備 ●避難所の野菜の問題を県に要望しました。</p>	
9/25	日	<p>●6時に家を出て、6時30分の中南和地区出発、野菜やお米を車に積んで桜井の吉田議員、豆田地区委員長、今井とで南和事務所まで五条の大谷議員と合流。十津川に行つて来ました。168号線で下北山村まで行き国道425号を通り十津川</p>	

に入りました。

到着はお昼前、5時間か掛かりました。川上で迫の迂回路に回るのに片側通行止め、迫の崩落現場は台風15号の影響もあり、水が濁り9月7日に行った時より木々が下に落ちて散乱している様な気がしました。国道425号は通行止めで、許可車両しか入れません。物資搬送ということで許可書を頂きました。県の職員や警察・警備の人がいました「地図では国道425は国道と言われていると書いてありましたよ」と「国道といつても林道の姉さんみたいなものです」と言って居ました。ゆっくり走りましたが、あちこち崩落していて、危険な道路です。

十津川に入ったので最初に折立橋の崩落現場を見て来ました。河川が増水したところから山が崩落して川になだれ込み山の木が橋の下に突き刺さり、それによって木の根っこや流れた流木が橋に絡み、橋が押し流されて向こう岸の近くに欄干が見えました。すさまじい光景です。

歩行者用の橋が横にあってそれは大丈夫だったので歩いてなら渡る事が出来ます。落ちた橋と歩行者用の橋の違いは端の下に構造物が有るか無いかです。川底がダムが出来てからどんどん高くなっている。現地の方のお話も聞くことが出来ましたが、まさか水があそこまで上がるとは予想できなかったと思います。

地元の方に案内して頂きました。川の砂利が2~3メートル高くなっています、水だけでなく砂利も一緒に運ばれて来た事が良く分かります。これはダム災害ではないかと声も上がっているとの事です。船が見えたので聞いたら、買い物に行くのに船で新宮まで出て買い物をするとの事。

野尻の住宅が流された現場では警察・自衛隊・消防団など多くの人が家の瓦礫を一つ一つ手で捲りながら遺体の捜索をしていました。上の道路のガードレールまで水が来た事が分かります、道路沿いにはお菓子やお花が供えられていました。

役場にも訪問、集めたカンパから義援金20万円を副村長さんにお渡ししてきました。またお米・野菜も届けました。避難所では野菜が不足してキャベツの千切りが有るだけでもうれしいとの事、今度はキャベツを届けたいと思いました。役場では今、行方不明者の捜索が続けられていて、今日も村長が土砂ダムの現場を歩いて回っているとの事でした。県の職員もいて声をかけました。30日まででまた次の人と交代だそうです。ご苦労様です。

リニューアルしたばかりの旅館が水につかった、露天風呂に砂利が入って修理だけで400万から500万も掛かる。昴の郷の従業員50人その内パートが30人、営業停止で来月からどうやって生活できるのか心配。テレビを地デジに変えたばかりなのにみんな水につかって使えない。年金暮らしの年寄りが多いのでどうなるのか、地域の声は不安が一杯でした。また仮設住宅も立地場所がなく、学校のグラウンドは地域の夏祭りでも盆踊りをする唯一のところですが、そこもプールまで水が来たので大丈夫かといった声。災害救助でどこまでしてもらえるのか情報を求めている事が分かりました。

今後、長期になるほど、色々な問題が生まれてきます。しっかりとした支援が必要だと感じて帰ってきました。



ページトップへ

9/24 土 ☀️
●コーラスの練習
●上牧町議会報告会
●共産党89年記念講演会のDVDを見た後、石丸典子町議の議会報告、県議会報告をさせていただきました。新しい方も参加していただきました。

台風12号問題、原発問題、など報告。参加された方からは、LEDの電球にしたら省エネで20年間交換しなくて良いと言うのが3,000円出して買っても自分が先にくたばるか電気が切れるか考えると、これまでのもので毎年交換のほうが良いかと考える、とのご意見に感心して聞かせて頂きました。

上牧町では黒字決算になったことが報告されました。それによって今年の夏は中止されていたプールが再開されて喜ばれたそうです。大型店の出店が都市計画決定されたことや、学校での放射線量の測定が行われていることが報告されました。緊急常任会議 25日、野迫川村の炊き出し・十津川の訪問・黒滝・天川など農業被害調査に分担して行く事になりました。

- 十津川に持って行く野菜の調達
- 質問原稿準備
- 限られた時間の中で何を言うことが一番県民の方の思いを伝えられるのか、いつも迷うところです。

9/23 金 ☀️
●議会準備
ずっとパソコンに向かっての仕事が続き、体を動かすために、我が家の畑の芋ほりに孫といってきました。土の中から顔を出しそれを掘り出す作業は楽しいものです。

9/22 木 🍁
●本日から9月議会開会です。
●議会運営委員会、本会議 知事の所信表明が行われました。
●議員団会議 打ち合わせ
私は十津川に行くことになりました。

9/21 水 🌧️
●朝4時まで質問準備、寝不足でボーとしています。
●各派代表者会議
●議会運営委員会
●災害対策本部会議報告 台風15号の雨で奈良県の五条の赤谷の土砂ダム、野迫川の北股ダムが水位が上がっていたのが急に下がりましたため決壊しているとの報告を受けました。徐々に減っていれば問題があるがまだ注意が必要とのことです。
●県内で停電多数発生
●代表質問打ち合わせ 色々な意見を聞いて手直し。

9/20 火 🍁
●広域行政調査特別委員会 広域消防、国保広域化の報告がありました。
今回の災害を通じて最後は「人」ということを感じている。崩落現場の危険な瓦礫の山の上にブルーの服を着た人影を見たと。近畿整備局の人。今4,000人の人員がいる正社員2,500人、非正規1,000人、その他500人と聞いているが、国家公務員は地方公務員に移行という関西広域連合に移した時、全ての雇用が保証されるのかと質問。
●県の担当からは現在の国家公務員は全て広域連合に移行。それから検討していくと聞いていますという答弁でした。
消防は予算も含めた具体的な提案を出して議論する段階に来ていると報告がありました。県でひとつにすることで、本部機能を一つにして浮いた人を現場に回すという説明でした。
私はこの間消防をいくつか回ってほとんどの業務が救急出動が多く、火災などはわずか。幹部も救命救急氏を持っている人や消防士のかたがなっており、救命救急士の訓練に現場から出したり、業務が重なれば現場応援もやっている。電話体制を一本にしても同時に多数の電話が架かれればそれだけの人は必要、デジタル化で130億掛かるひとつになれば半分からいで済むという点のメリットはあるかもしれないが、実際の現場の声をよく効いて進めるべきと意見を言っておきました。
●関西広域連合問題で議員間討議
広域連合議会の報告や国の総務委員会で権限委譲問題の議論が始まっている報告が傍聴された議員から出ていました。私は他府県の議会での議論を紹介。京都府では広域連合議会の参加は3名。5党派あるため少数意見が反映され

		<p>ず府民とかけ離れたところで議論が行われている。 道州制の事はこれまでずっと案に出ていたのが、発足前に急に削除されたが、財界はまったく諦めておらず広域連合が出来たことで道州制に近づいたと評価している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●災害対策本部会議の報告 ●代表質問打ち合わせ ●広陵町2件訪問 元農協の役員をされていた方で、80歳でまだ農業をやっています。とてもお元気でした。 	
9/19	月 ☁️	<p>朝玄関にお手紙が届いていました。じいじ、ばあばいつもありがと書いてありました。 敬老の日は私も対象なんだとちょっとうれしいような、複雑な感じです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●上牧町老人福祉大会に参加 はじめてご案内を頂きました。挨拶をさせて頂きました。100歳以上が11人。驚きです。 私は台風12号で多くの被害が出ている事、その中で先人の知恵で救われた集落があることや孤立集落でお年寄りががんばって道作りや丸太を掛けるなどしていたことを紹介。混迷の時代だけれどもっとお年寄りの生きてきた知恵を学ぶ事で先の時代の展望が出てくるのではないかと。だんだん失われる物もあるが、人に迷惑かけないとがんばり過ぎず、迷惑かける時はかけたら良い。88歳でご夫婦で米寿をお迎えになった方がいて、皆さんの時代はほとんどが伴侶を持って戦争など大変な時代を生きてきた、今の30代の前半では半分しか結婚していない。30代の人の多くは結婚したいと願っている。 小学生の夢が正社員になる事。政治の場で働くものとして夢が持てるような政治を築きたい。 長生きしたら、今まで知らなかったような新しいものに合える、おとぎばなしの王子でも昔はとも食べられない アイスリームという歌がある。元気で長生きしてこれからどんな新しいものが生まれてくるかいっぱい見てください。 ●広陵町健康福祉大会に参加 大衆演劇が人気で会場はいっぱいです。広陵も100歳以上が11人。町長が90歳の方を訪問された様子をいつもお話ししてくれます。いろいろな方の生き様が紹介されてとても楽しみです。 	
9/18	日 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●代表質問の準備 とりあえずはめどが出来た積もりですが、ここからまた手直しが入ります。 <p>お墓参り。箕面の主人の両親のお墓にお参り、お彼岸が近いので大勢の方が来ていました。</p>	
ページトップへ			
9/17	土 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●代表質問準備 ●コースの打ち上げ カラオケに行ってきました。みんなとても上手です ●代表質問準備 	
9/16	金 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●五位堂駅前早朝宣伝、議会が重なり日程を延ばしていました。八尾議員と宣伝 経済労働委員会で使った最低賃金の表を示して宣伝。奈良県が一番低いことが分かります。 ●打ち合わせのため県庁へ 河川課・精神保健福祉課・雇用労働課・林政課、などなど ●災害対策本部の報告 知事が本日、野迫川村に入っているとの事。 今夜半から台風の影響でまた雨が降り出すので土砂ダムが崩壊の危険があり避難命令を新たな地域にも出したとの報告を頂きました。 現地の方々はどうなにか不安かと思えます。 ●田中美智子元議員から避難されている方の思いを聞かせて頂きました。ご自身が療養中にもかかわらず何時でも人々の苦難に心を寄せている事に感銘しました。お元気で安心しました。 ●生活相談・・・お孫さんが2人大阪の私学に通われているという方からお電話を頂きました。 学費が大変。大阪の人は私学でも無料なのに奈良県から行っている者に支援はないのか？と言う問い合わせ。県に聞いたところ、国と県の支援策があり、学校に聞いてもらえば手続きの方法や詳しい資料が貰えるとの事でした。 	
9/15	木 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●議会の準備 ●新宮市議会で熊野川のダムの放流問題で電源開発のダムが大雨の前に放流しておくという調整機能を行っていないことで今回の災害は人災ではないかと電力会社の関係者を呼んで意見を聞いたとの事、新宮市議会に資料を送って頂くようにお願いしました。 ●長い間応援して頂き、色々お世話になった方がお亡くなりになりました。95歳、とても安らかなお顔でした。心からご冥福をお祈りいたします。 <p>1歳の孫が水疱瘡で体中ぶつぶつです。今日はお兄ちゃんやお姉ちゃんがいないのでお母さんを独り占め。いつもは手を出すと抱っこにするのですが、今日は首を振って来てくれません。お母さんにべったりです。 子供が病気になるのは親に甘える時間を与えてもらっているような気がします。</p>	
9/14	水 ☀️	<p>暑い日が続いています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●経済労働委員会 補正予算の説明、災害対策関連で68億円が出ています。 雇用対策では就労困難者在宅就業支援で、一人親障害者などの就労困難者を対象にテレワークの支援30名と言うのが予算化されています。これは前回6倍の応募があったため追加したものです。私は30名の規模で足りるのかを質問。 県は講習だけでなく就労に結び付けるまでを行うのでこの枠にしたとの答弁でした。 また中小企業高度化資金貸付問題で元知事の責任を求めて最高裁に上告した問題が却下された事で、裁判費用を県が負担するという案件が出ています。これについては最高裁の憲法判断を問うということで認められなかったが、20億貸して1割も返済がなく県は請求もしてこなかった。その責任だ誰だ取るのかとした裁判だった。残念な結果だと意見を述べ今の次点での返済状況を確認しました。 <p>災害関連では松尾議員が詳しく質問。人が足りないという事で関連して災害対策を申請するには現地調査が必要で調査をする人がいないことには始まらない、人手の早急な確保を求めました。 また間伐材が流れたり、ダムに流木や倒木が流れ込んでいます。この方付けをどうする積りなのか。チップや木質バイオマス発電なども検討すべきではないかと質問。県は出来るだけ価値を高く出すのが必要でチップや償却は最終手段だと答弁しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●最低賃金問題を取り上げました。 奈良県は693円に2円上がりましたが、近隣は和歌山以外はみな700円を超えています。しかも見直しのたびに格差が開いており、大阪は786円。平均労働時間173.8時間で比較すると年間19万円も開きがあり、これは1ヶ月半以上の給与の開きです。 ●国は1,000円。当面800円を目標にするとして、業務改善助成金を創設し、中小企業が4年以内に時給800円にする計画を作り、委任あたり??? ●時間給を40円以上引き上げた場合、改善経費の2分の1(上限100万円)を支給するとしていますが、奈良県の実績はたった1件しかなく、周知して改善すべきと質問しました。 また693円の最低賃金と、800円、1,000円の場合と年収税金を比較して、693円では144.5万円、税金は21,500円。126,000人の県内非正規労働者で算定すると年収は166.8万で48,700円、全体では59億9千万。 <p>1,000円では200万円とやっと200万を超える。税金は85,400円。全体では105億円になる。</p>	

		<p>693円から800円にするには27億4千万が必要で、税収は33億4千万増える。 693円から1,000円にすれば78億円が必要で78億の税収が増える。</p> <p>全国では33%が非正規、奈良県は38%、30代前半の男性で結婚しているのは49%、女性が結婚相手に望む年収は400万以上、その年齢では2割しかない。結婚と収入とは正比例。小学生の将来の夢が、正社員になること。30代前半の夢は結婚したいということ。最低賃金を引き上げていく事が必要ではないか。原発でも格差と貧困が支えてきた。全国一律の最低賃金を確立すべきではないかと質問。</p> <p>県は他府県で働く労働者の意識調査では自分に合う仕事がないと言うのが、1番。給与のことで他府県に行くと言うのは少なかったと答弁、業務改善助成金は周知して広げていくと答弁しました。</p> <p>自然エネルギー問題では経済産業振興部で取り扱う事になりました。</p>	
9/13	火 ☀️	<p>●五条土木を訪問。所長さんに挨拶。野迫川村に行くことを伝えると道路が通れるようになったが、まだ落石などあって危険を注意して行くように教えて頂きました。土木事務所の駐車場は一杯でした。</p> <p>●五条の大谷市議員と地区の藪坂さんと一緒に野迫川村を訪問。 「8日に山村議員らが訪問した時に、避難所の方々が寒くて大変と聞いたので、募金を集めて石油ストーブ3台を持って来ました。」という喜んで頂きました。</p> <p>角谷村長さんからお話を伺う事が出来ました。北股地区の上の山が崩落して木材でせき止められ土砂ダムが出来ています。そのため集落の住民50人が村の施設に非難、35人の役場の職員が不眠不休で食料の買出しなど命がけで行っています。電話も電気も遮断され、ラジオからしか情報が入らず、道路が遮断され応援もなく孤立していたが、関電が発電車を持って来てくれて、電話もバッテリーを毎日交換しながら連絡が取れる様になってきた。</p> <p>心配は今、国土交通省の調査中で何時になったら崩落の危険がなくなるかが不明で避難解除も出来ない。県が来るのが遅かった。連絡が着くようになったらみんなが心配して応援してくれる高野町の町長も「何か要る物があつたら言ってくれ」と言ってくれる。これからは13ヶ集落があるが、衛星電話を区長に持ってもらうなど考えたいと言われていました。</p> <p>情報が入ったら十津川や大塔などもっと大変なことになっている。と自分のところが大変な状況にも関わらずそそを気遣っておられる事に感銘しました。避難所は役場のすぐそばでしたが、町長さんが皆さんに紹介して下さりストーブを届けに行きました。大変ですが応援しますので頑張ってくださいと挨拶させて頂きました。</p> <p>1時から地区の人が家に帰って必要なものを取りに行くにので現地のそばにいけると聞き、すぐ近くまで行かせて頂きました。和歌山と奈良の県警のバトカーや消防団、国交省などが警戒態勢をしながらの搬送です。消防団の方が向こうから「わざわざありがとうございますと、崩落の説明をしてくれました。雨も上がり自宅に帰ってきた4日の11時頃。1,000m上の山が崩落。砂防のところで向きを変え集落の4世帯が流されたとの事ことでした。</p> <p>副団長さんが家でコーヒーを飲んでいた時、一緒にコーヒーを飲みに来ていた隣の人が家に帰った時に起きたそうです。すぐに助け出し怪我もなく幸いでした。崩れた山はよく手入れがされていてこれまで1度も崩れた事のなかった山だそうです。今でも山が動いているとの事、道路わきの水路のコンクリートが反り返っていました。</p> <p>●帰りに「星の国」の避難場所を訪問。ここは宿泊施設になっているため、総代さんにお話を伺いましたが、避難場所としてはとても恵まれています。役場の職員さんも良くしてくれています、と言っていました。まだ行方不明の方が見つかっておらずまた野迫川村とは違った困難さがあると感じました。</p> <p>●国交省の職員さんに声をかけると奈良国土事務所からだそうです。崩落現場の山の上を歩いている姿を見たので「大変ですね」と言うと「現地調査です」とのこと、1週間交代で、役場で寝泊りされていたとか。関電などは車で寝泊りだそうです。</p> <p>●五条市役所に挨拶。太田市長さんが、どのような山津波だったのかを写真や資料を見せて説明してくれました。風屋ダムが放出、河川が満水、そこに山が崩れて対岸の民家を飲み込み、その屋根が、50メートル上の道路に屋根がひっかかっていると写真をみせてくれ、山津波の恐ろしさを語っていました。</p> <p>大塔支所に本部機能を移し、情報を共有して対策を考えているとの事、ホームページで情報発信を始めたそうです。今日も行方不明者の捜索に400人体制で行っている。遺体が見つかった時の安置所の手配なども行った。仮設住宅は家があっても帰れない場合も支援があるとの事だが、ここは住宅を立てる平地がない。五条高校跡地など県の方でもお願いしたい。また168号は命の道と言われていました。</p>	  
9/12	月 ☀️	<p>●各派代表者会議 議会としての災害対策について協議しました。 県議会初日に国に対しての激甚災害や予算の確保など意見書を上げることになりました。 和歌山では県が災害対策本部を立ち上げた時に議会でも設置することが決まっています。要綱で定めることになりました。</p> <p>●県の災害対策本部が市町村13箇所が設置されてから4日8時30分に立ち上がった事に対して遅れを指摘、知事の現地訪問ではヘリコプターで上空から視察したと聞いていますが、実際現地に行って被災地の生の声を聞いて対応してほしいと要望しておきました。</p> <p>●議会の準備 打ち合わせ</p>	
9/11	日 ☀️	<p>●奈良自治労連の大会挨拶、大和郡山市民交流センターに行ってきました。最低賃金問題のことを話してきました。</p> <p>●お通夜、奥山議員の義理のお母さんです。心からご冥福をお祈りいたします。</p> <p>●日本共産党奈良県災害対策委員会 南部の議員や自治体訪問などしてきた人から報告があり全体の意思統一を行いました。</p> <p>孫5人全員集合に、娘の友人が赤ちゃん連れで来てくれたので、子供でも食べてくれそうなものをと考えて昼はスパゲティとロールサンド、夜は餃子を作りました。</p>	
9/10	土 ☀️	<p>●議会の準備。 原発学習会の講師の件</p> <p>●夕方から王寺駅で宮本次郎議員と生駒郡、北葛城郡合同の、台風12号被災者救援募金に取り組みました。</p> <p>かぐや姫祭りで次女が帰ってきました。孫5人が集まるとものすごいパワーで家の中はおもちゃ箱をひっくり返した状態で見事です。</p>	 <p>台風24号災害救援募金 左が宮本県議 オレンジ色の服が今井です</p>
9/9	金 ☀️	<p>●トンネル工事についての問い合わせをいただきました。調査の約束</p> <p>●生活相談 ……小山議員から、今入居中の施設が合わないとの事でどうしたら良いかとの相談がありました。ケアマネに相談して合うところを探してもらうようにアドバイス。特別養護老人ホームは近くのところは200人待ち。深刻です。老老世帯にとっては家では介護できない。遠いところでは会いにくいと深刻です。</p> <p>●県議団会議 山村議員から野迫川村に行ってきた報告を聞きました。初めてよそから人が来てくれたと歓迎されたそうです。人災は</p>	

		<p>ありませんでしたが、一人が埋まったのでみんなで助けたそうです。ダム湖が出来ていて村人全員が避難。</p> <p>家があるため仮設を作ってもどこからも救済がないとの事です。当日は10度の気温。寒くて布団がない避難所でお年寄りも毛布と薄い防災マットで寝泊りしているとの事です。避難所の人は正月に帰ることが出来るだろうか心配していました。</p> <p>ボランティアの受け入れ大歓迎という事です。本格的な救援活動が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各課の説明 ●代表質問の打ち合わせ ●地区委員会総会 	
9/8	木 ☀️	<p>●近畿整備局に太田議員・穀田恵治議員の秘書の方と12号台風についての申し入れ。 ダム湖の対策で、テクホースという専門家集団が上空から観察。現在ダム湖の決壊を防ぐためにパイを投入して観察中との事。国の責任で道路や橋、土砂災害復旧を行うように求めました。</p> <p>私はこれだけあちこちに崩落が起きるとい根本には林業が立ち行かなくなり、山から人がいなくなり、過疎化が振興、山が荒れてきた事が大きい、国土保全の意味からも国土が復帰できるまで木材の輸入は中止すべきではないか、そういう事も考えてほしいと申し入れました。</p> <p>●農水局が同じ建物にあり、畜産問題の国の意見を聞きに行きましたが、食肉については大阪府の方が所管していると言う事で大阪府庁を案内して頂きました。大阪府は羽曳野と松原の屠場を管轄。貝塚は、休止状態です。 食肉の放射能問題では全て公表したとのこと。大阪南港の屠場は大阪市が経営しているとの事。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●五位堂駅八尾議員と早朝宣伝 ●台風12号の緊急対応について奈良県に県議団として申し入れを行いました。 ●県としては十津川に職員2名を送り、避難所の名簿作成などの現地で手がつかない業務を行うとの事。職員は、若い人はみな消防団に入っているため行方不明者の捜索に当たっていて、それ以外の職員も場所によっては役場にこれない人もおり実際には3分の1くらいで災害対応をしているとの事。 <p>自衛隊のレンジャー部隊が60人入って、道路の復旧と点在している住宅を回っての安否確認を行うそうです。自衛隊は災害救助隊にすべきです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本日過疎対策特別委員会・総務警察委員会・建設委員会が合同で開かれ災害対策について検討する予定。 <p>●県の申し入れの後、川上村に宮本参議院議員が大滝ダムの調査に入るため奈良から川上村に車を走らせました。役場のすぐ横のところが深層崩壊によって山が崩れ、土砂が橋梁を壊してダム湖に入り込んでいました。山の木が立ったままダム湖に入っているためダム湖では根っこが付いたまま木が立っていました。役場前の道は通行できないため対岸の片側交通着せの道を通って役場を訪問。副町長さんとお会いしました。村では村の橋を架けるため9月議会に見積を出して用意していましたが、積算が大きな道路に大型トラックで土砂を運ぶことが前提だったため、狭い道しか通れなくなると、事情がまったく変わってしまう。もう没になってしまった。杉の湯のお客さんもバスがあつてここまで来てくれるが、これも来てもらえない。来て道路が上北に抜けられないことには来ないと言われました。</p> <p>崩落の直前に危険を察知して車を止めたため、犠牲者がなかった事が何よりだったとの事。 崩落した直ぐ横でた焼き屋をされている所に行って話を聞きました。土庫病院の友の会に張っている人でしたが、今日安否確認の電話が入ったと言っていました。ものすごい音と、振動だったと言っていました。現場には地元の人が様子を見に来ていておじぞうさんを探していました。</p> <p>この場所には大滝ダムを建設するため水没する地域にあったお地蔵さんを移設して、祠を作り大事にお祭りしていたそうです。偶々何時もお地蔵さんのお祭りをしていた人が、目の前で崩落に合い、後ろからの車を止めて避難して助かったと言う事。お地蔵さんが身代わりになってくれたと思ひ、何としてもこの土砂に埋まっているお地蔵さんを見つけたいと願っていました。</p> <p>土木にも電話をしたら人間は助けるが、おじぞうさんまで探せないと言われたそうです。宮本議員がこの話を聞いて調査に来ていた紀ノ川ダムの人にお地蔵さんを見つけてやってくださいと頼んでくれました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●帰りに五条病院に行ってきました。災害拠点病院で透析患者さんのヘリでの受け入れや、僻地の診療所への医師派遣などがんばっていました。「体制は足りていますか？」と伺いましたら、大勢かつぎ込まれている状況ではないので何とかやっていますとの事。午後、上病院が物資搬送の中継基地になっており、自衛隊の車に荷物を積んで県民グラウンドのヘリポートまで輸送。そこから空輸となるようです。上空にひっきりなしにヘリコプターが飛んでいました。 <p>医師・看護士を送り、診療所での診察と避難所の健康チェックで本日27人を診察したとの事でした。</p>	 <p>道路と崩落した橋</p>   <p>宮本議員と一緒に塩谷議員からお話を聞きました</p>
9/7	水 ☀️	<p>●帰りに五条病院に行ってきました。災害拠点病院で透析患者さんのヘリでの受け入れや、僻地の診療所への医師派遣などがんばっていました。「体制は足りていますか？」と伺いましたら、大勢かつぎ込まれている状況ではないので何とかやっていますとの事。午後、上病院が物資搬送の中継基地になっており、自衛隊の車に荷物を積んで県民グラウンドのヘリポートまで輸送。そこから空輸となるようです。上空にひっきりなしにヘリコプターが飛んでいました。</p> <p>医師・看護士を送り、診療所での診察と避難所の健康チェックで本日27人を診察したとの事でした。</p>	
9/6	火 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●朝から宮本岳志参議院議員が県庁防災課に台風の被害状況や対策国への要望で聞き取り調査に来てくれて同席しました。十津川、など連絡が取れない集落の連絡を取るため県の防災無線は通話が可能になり、衛星携帯電話を現地に届けたとの事です。 <p>ヘリは自衛隊が4機 県の防災が1機 他が1機で6台が物資の輸送に係わっています。医師は一人村外に居た為にヘリで現地入り、人工透析患者は五条病院に運搬。食料・医薬品など現地から要望されるものは届けていますが、ヘリポートから避難所までの道路が寸断されたりしているので山道を歩いて行かなくてはならない。自衛隊に避難路の確保依頼している。少ない人数で不眠不休。現地の役場の職員さんはくたくたになっています。川上村では役場の前の山が崩れて来た為、役所機能を山吹ホールに移しています。</p> <p>避難所など現地にまったく情報が入らない。家族と連絡が取れず安否が気になるが、教えてもらえないなど伝えました。午後からFMで奈良の災害情報を行うことになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●食肉センター問題対策会議 ●台風21号災害対策本部会議、川上村の携帯電話がやっと通じるようになりました。 ●明日の県への申し入れについて相談。 	 <p>宮本岳志参議院議員と県防災課に聞き取り調査</p>
9/5	月 ☁️	<ul style="list-style-type: none"> ●台風の被害が拡大しています。4人が亡くなり20人が行方不明です。台風のことが気になりつつ、以前から願っていた名古屋中央卸売市場南部市場に視察に行ってきました。 <p>事前に質問を送っていたため、丁寧に教えて頂くことが出来ました。また施設も詳しく見学させて頂きました。平成19年2月に移転開設。それまでは昭和33年からの古い施設を使っていた、競りも見学。一頭の牛をめぐって値段がめまぐるしく変わって行くため競り合っているのが分かります。</p> <p>競り人と肉を見せるところはガラスで分けられ内部が冷蔵庫になっているとのこと。奈良県は競り人も冷蔵庫の中で行っていたためその違いを感じました。名古屋も屠場が閉鎖されているとの事です。</p> <p>ここは名古屋市が開設、卸売り会社が名古屋食肉市場株式会社。屠畜業者が財団法人名古屋食肉公社が入って運</p>	

		<p>営、最大処理能力が牛100頭、豚1,000頭ですが、実際には平均牛40頭、豚が881頭。やはり公的な資金は投入されています。全国から集荷されてきています。株式会社、公社の決算状況も毎年きちんと提出され透明性が図られていました。</p> <p>●奈良に戻って太田議員に電話。きょう被災地十津川に行ってくれましたが、紀伊半島を半周しても十津川に入れる道が無かったとの事。お疲れ様でした。</p>	
9/4	日 ☁️	<p>●台風12号は奈良県の山間部に変な被害をもたらしました。朝から被害の実態を掴むことで相談。豆田地区委員長は南和地域の議員や支部長から情報を掴んでくれる事になりました。</p> <p>●保険医協会との懇談、5名の県会議員の名札まで用意して頂き、会長、3役の方々と懇談させて頂きました。</p> <p>●原発問題で意見交換。</p> <p>●斑鳩ホールで開かれた奈良県青年会議所大会に出席させて頂きました。</p> <p>●吉野郡の自治体に電話でお見舞いと被害状況の問い合わせ。十津川の応答は電話が不通で繋がりませんでした。黒滝、天川、吉野など連絡がつかず。黒滝では役場の奥の地域で土砂災害があり、状況が分からないとの事。住民が避難されているそうです。</p> <p>●日本共産党「台風22号」災害対策会議が設置され、現状をいかに把握するか、何を求められているのか。議論しました。連絡のつかない十津川村に連絡を取って現地に太田議員らが行く事になりました。</p>	
			ページトップへ
9/3	土 🍷	<p>●まほろば音楽祭、台風で決行するかどうか心配していましたが、雨も風も思った程ではなく決行となりました。朝からリハーサルのためまほろばホールに9条の会主催で今年で第7回目です。はなみずきという女性コーラスで、天空の城ラピュタから君を乗せて。母さんたちの贈り物、町の3曲を歌いました。みんなで歌おうのコーナーでは赤とんぼ、里の秋、四季の歌と一緒に歌いました。まちは、今の東日本大震災と重なり、会場の写真展も行われて心に響いたのではないかと思います。</p> <p>●毎年出演されている方々と顔をあわせるのも楽しみです。台風にもかかわらず会場には沢山の方が来てくださいました。実行委員の皆さん本当にご苦労様でした。</p> <p>●東ティモールってどんどこ、という集まりに行ってきました。知り合いの娘さんが取り組んでいて総合地球環境学研究所教授の阿部健一先生のお話を聞かせて頂きました。コーヒー専門店ハマヤさんのおいしいアイスコーヒーを飲ませて頂きました。インドネシアのすぐ横に位置し、植民地やさまざまな紛争を経て現在、貧しいながらもコーヒーで生計を立てている人が4分の1も居るそうです。この豆はキリマンジャロと並ぶ高級な豆ですが、収穫以後の処理が近代化されていないためにせっかく価値があっても安く買われていたそうです。</p> <p>阿部先生が、この豆を3トン購入日本に売るつもりで仕入れた時に研究室にきた青年がたまたま阪急百貨店の社長の息子でそれを通してハマヤで取り扱ってもらった事になったとの事。当時価格が1^{ポンド}17セントから今では3^{ポンド}にまで上がっているそうです。最初商談のときに言われたことは商品を一定量必ず入れてほしいという注文だったとの事。ここは自然のままの栽培のため結果的には無農薬の有機農法、それを家族で支えています。高い木の枝になるコーヒー豆を収穫するのは子供の仕事。</p> <p>毎年何人かの子供は落ちて怪我をするそうです。阿部先生は、生産者と消費者が知り合うことが大事と考えて、阪神の地下のコーヒーショップでコーヒーを買い求める日本の様子をビデオに撮って現地で紹介。今日の集いはコーヒーを飲んでくれた人の感想やメッセージを写真つきで英訳して現地に届けるとの事。また今回、東日本の震災で大槌町の被災地を訪問した時、みんなが集まってお茶を飲みながら話をする事で元気が出てくるという事を聞いて、このコーヒーを送ることを考えたとの事。その資金は知り合いからドイツのNPOが3,000万円の義援金を集めてくれたのでそれを使って支援にしているとの事。世界中が繋がっているという事を実感しました。とても面白い気付きを頂けた集まりでした。</p> <p>●入党のお誘い 考えてくれるとのこと。家族や色々な事のしがらみがあり、決意にいたりませんでした。「人生そう長くはないですよ。」と話して来ました。自分の人生の舵取りを自分で決めることが出来る事がとても幸せな事だと感じました。</p>	
9/2	金 🍷	<p>●風が強く台風がゆっくりの移動のため心配。」</p> <p>●山田議員と赤旗日刊紙のお勧め。訪問購読して頂きました。</p> <p>●食肉センター問題で調査問い合わせ</p> <p>●県議団会議</p> <p>●議会の準備</p> <p>●コーラス練習 明日が本番最後の仕上げです。</p>	
9/1	木 🌞	<p>●防災の日、台風が近づき蒸し暑い感じ。 </p> <p>●議会の準備</p> <p>●調査依頼</p> <p>●赤旗の拡大 山田議員と支部の人と3人で訪問 2部増えました。どこでも新たな内閣に先行き不安を感じていました。読まないと言いつつ国民年金を早くもらったが、年金が少なく、病気になるって医療費がかさみ遣り繰りが、大変との事。福井に行ったときに若狭の原発を見た事や広島や九州の知 覧に行った時の事を話してくれました。</p> <p>●入党のお勧め、考えて頂く事になりました。 何とか新聞も全県前進で行けそうです。</p> <p>●お通夜に参列、中途聴覚障害者の会をされた方でキリスト教のお葬式でしたが、筆記のスクリーンが用意されておりました。お人柄が偲ばれる、良いお顔のお写真でした。心からご冥福をお祈りいたします。</p> <p>●爆笑問題がやなせたかしさんを訪問する番組をやっていました。92歳ですがとても元気です。アンパンマンの誕生のお話、正義に拘ったと言っていました。戦争のときは正義のためと戦場に行ったが、終わったら相手に正義があった。正義というのは色々見方が変わるが、どこでも共通はお腹のすいている子供に食べ物を与えること。それでアンパンマンが生まれたそうです。</p>	
			ページトップへ